

平成30年度第6回エネルギー政策懇話会参加ご案内 「行動経済学による省エネルギー」

行動経済学は、2017年にシカゴ大学のリチャード・セイラー教授がノーベル経済学賞を受賞したことにより、国内外で大いに注目を集めています。同教授が提唱している行動経済学理論の一つである“nudge（ナッジ）：そっと後押しする”は、近年欧米で、各種の政策に取り入れ始められています。この理論を応用した施策は、対象者が自発的な意思により望ましい行動をとるよう誘導するという点で、一般的な規制と異なり社会に受け容れられやすいアプローチとして評価されています。また、その費用対効果の高さもあって今後益々社会に浸透していく可能性を秘めています。国内でも、家庭などにおける省エネルギーの促進に利用する試みが環境省などで始まっています。

本エネルギー政策懇話会では、これらの動向に詳しいお二方をお招きし、行動経済学による省エネルギーの現状、将来性などについて話題提供をいただき、議論を交わしたいと思います。

皆様方の多数の参加をお待ちしております。

〔主催〕 一般社団法人 エネルギー・資源学会

〔日時〕 平成31年3月1日（金） 15：00～17：00 懇話会
17：00～18：30 交流会（立食）

〔会場〕 堂島リバーフォーラム2階 202・203会議室（大阪市福島区福島1-1-17）

〔交通〕 JR東西線「新福島」、阪神本線「阪神福島」、京阪中之島線「中之島」各駅から徒歩約5分、
JR大阪環状線「福島」、大阪メトロ四つ橋線「肥後橋」各駅から徒歩約8分、
JR各線「大阪駅」徒歩約15分

〔司会〕 大阪大学大学院工学研究科環境・エネルギー工学専攻教授 下田 吉之
関西電力株式会社 研究開発室研究開発部長 長谷川友安

〔次第〕 *15：00～15：30 《話題提供（1）》
…京都大学大学院経済学研究科 教授 依田 高典氏
*15：30～16：00 《話題提供（2）》
…一般財団法人電力中央研究所 社会経済研究所/
エネルギーイノベーション創発センター 上席研究員 西尾健一郎氏
(16：00～16：10 休憩)
*16：10～17：00 意見交換
*17：00～18：30 交流会

〔定員〕 40名程度

〔参加費（消費税込）〕 参加は、本会の正会員・特別会員に限る。産業界13,000円、大学・官公庁6,500円

〔支払方法〕 ①銀行振込 りそな銀行御堂筋支店（普）No.1024046 ②郵便振替 00930-5-302948

〔申込方法〕 学会HP「行事申込（http://www.jser.gr.jp/form/form_02.html）」からお申し込み下さい。
参加証・請求書などをお送りします。当日参加証をご持参下さい。

〔問合せ先〕 〒550-0003 大阪市西区京町堀1-9-10（リーガルスクエア京町堀）
一般社団法人 エネルギー・資源学会 事務局（<http://www.jser.gr.jp/>）
TEL 06-6446-0537 E-mail：gyoji@jser.gr.jp